

JA全農えひめ情報

えひめ

2021

6 - 7
Jun. Jul.

特集

農家手取り最大化プロジェクト





▲石鎚山が見守る徳永さんの麦畑。麦の実が熟し、黄金色に染まる「麦秋」の風景



▲愛媛県産はだか麦100%使用の「はだかんぼう麦茶」。手軽に飲めるペットボトルも新発売！



▲収穫風景。今年は梅雨入りが早く、梅雨の合間の作業となった



▲35haの農地で、はだか麦、米、タマネギを作る徳永さんは次代を担う若手農業従事者

はだか麦

(東予・中予地方)

瀬戸内海沿岸の温暖で降水量の少ない気候は、高品質なはだか麦の栽培に好適です。愛媛県は東予・中予地方を中心に水田の後作ではだか麦を栽培しており、全国シェア34%、34年連続日本一の生産量を誇る産地です。

県内で最も作付面積の多い周桑地域で、徳永大宜ひろのぶさんははだか麦を栽培しています。稲作を徳永さんが引き継ぎ「米だけではもの足りない、地域もはだか麦を推奨しており、面白そう」と栽培をはじめ、就農8年となる今でははだか麦12haへと規模を拡大。「はだか麦は湿害に弱いので、まずは秋の乾いた田への播種はしゅが重要です。その後は排水対策を万全に整えたことで、収量増加の手ごたえを感じました」と、麦畑を背に力強く話されます。

はだか麦の栽培は紀元前6,000年頃にさかのぼり、縄文時代の遺跡でもはだか麦が発見されています。飢饉では松前の義農作兵衛が命がけて麦種を守るなど、愛媛の人の営みにも密接にかかわっています。はだか麦に多く含まれる食物繊維には糖質・脂質の吸収抑制、LDコレステロール値を下げ、動脈硬化やがん予防にと期待されています。芳ばしい香りや甘み、しっかりとした歯ごたえにどこか懐かしい記憶が蘇る方もいるでしょう。

「今年は大候もよく、麦の出来は最高！」と徳永さんも太鼓判。初夏の「麦秋」を経て、5月下旬「麦日和」の収穫後には、冷たい麦茶がおいしい季節がやってきます。

めぐり〜ど

2021年6 - 7月号

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、
生産者と消費者を安心して結ぶ
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

今月の表紙



なすが店頭に並び始めると夏ですね。愛媛のなすといえば、代表選手は伊予なす、すらりと長い松山長なす、ぼったり丸い西条の湧き水「うちぬき」育ちの伝統野菜・絹かわなす。みんな違って、みんないい味わいがあるので食べ比べてみるといいですね。焼きなす、天ぶら、煮びたし、漬物、どれも食欲をそそるものばかり。今夜はなすを着にカンパ〜イ！ 暑気払いといきますか？！

●表紙：なす
はら ふみ（イラストレーター）

※『めぐり〜ど』は、「愛媛農業（Agriculture）」を「リード（Lead）」するという意味と「心をつなげる（Agreed）」という意味を込めています。

農の風景Vol.222

はだか麦

2

〈特集〉

農家手取り最大化プロジェクト

6

THE・ねっとわーく

8

トピックス

「はだか麦」を使った新商品を新たに開発

10

ウンカ類に効果が高い新規有効成分ピラキサルト™を含有する箱処理剤を県内JAに推進

12

ふるさと ESSAY VOL.290

食×旅行

岡内 ひかりさん

14

TOPIC NEWS

16

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉 **牛バラ肉** (伊予牛「絹の味」)

JA全農えひめ

ホームページ
<http://www.eh.zennoh.or.jp>



- お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ
<https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/>
※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします！
- JA全農えひめ「えひめの食」企画
<http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimenoosyoku/>
※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。
- ◆(株)えひめ飲料
<http://www.ehime-inryo.co.jp>
- ◆JAえひめアイパックス(株)
<http://ai-pax.jp/>
- ◆JAえひめフレッシュフーズ(株)
<http://fresh-ranran.jp/>
- ◆(株)ひめライス
<http://www.himerice.jp/>
- ◆JAえひめエネルギー(株)
<http://www.ja-ehimeene.co.jp>
- ◆JAえひめ物流(株)
<http://www.jat-ehime.co.jp/>

最大化プロジェクト)

の実践

の実証・展開

生産トータルコスト低減

〈生産流通コスト引き下げ〉

- 銘柄集約・担い手直送など価格メリット創出と弾力的価格設定
- 低コスト資材・農機の普及
- 集出荷体制の効率化、広域物流・広域選果体制の確立

〈生産性の向上〉

- 収量・品質向上・省力化技術・資材の普及
- 土壌診断に基づく適正施肥

「農業者の所得増大」
「農業生産の拡大」に向けて
実践していきます！
生産・販売・購買事業一体となり、

農業生産拡大

【野菜花卉班】

- 夏秋きゅうりの生産振興（新規5ha）
- 高収益作物（いちご）の生産振興（新規3ha）

- JA域を越えた既存集出荷施設の広域利用拡大による出荷労力軽減・ロットの拡大
- 生産振興支援要領の活用、優良生産者の栽培技術共有化による出荷数量の確保（きゅうり5,826t、いちご935t）
- 出荷規格の見直し（いちごレギュラーP 270g→250g）
- 企画販売の拡充（きゅうり27百万円、いちご19百万円）

- いちごの規格の見直しにともなう出荷資材統一

JA全農えひめでは、令和元年度から令和3年度の3か年事業において「農家手取り最大化プロジェクト」を展開しています。令和3年度は、中期3か年の創造的自己改革の総仕上げとして「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の実現に向け、農業生産基盤の確立と販売品取扱高拡大を共通目標に、JA・関係部門の連携強化を図ります。

重点施策として「マーケットイン（実需者ニーズ）に基づく生産・販売事業の確立」「生産トータルコストの低減」「営農・経済事業の機能・体制強化」を具現化します。さらに、省力化・新技術等の普及や地域の実情に応じた多様な労働力支援体制の確立に向け、県域機能の発揮によるJA・農業者への支援に取り組み、生産・販売・購買事業一体となった総合力の発揮と地域農業の振興に貢献していきます。

耕種事業概念図（農家手取り）

JAグループ愛媛の創造的自己改革

生産・販売・購買一体となった総合実践メニュー

マーケットインに基づく生産・販売事業の確立

- 〈生産振興・産地づくり〉
 - 農地のフル活用
 - 重点品目の生産拡大
 - 業務用など需要に基づく生産
 - 食の安全・安心対策
- 〈販売事業の強化〉
 - 買取・直販・企画販売ならびに共販量の拡大
 - 知財活用による高付加価値化

営農・経済事業の機能・体制強化

- 〈TAC活動の強化〉
 - JA TAC活動の活性化支援
 - 各部門・連合会との連携による県域での訪問活動の強化
 - TAC・営農指導員の人材育成
- 〈県域担い手サポートセンター〉
 - 担い手の確保・育成支援（就農相談会の開催）
 - 労働力支援対策

JA・全農連携強化による農家手取り最大化・

テーマ 品目別	【食糧生産班】 ○県育成品種（ひめの凜）の普及・拡大 350ha ○多収米（あきだわら等）の拡大 100ha ○はだか麦の反収330kg/10a・販路拡大	【果実班】 ○温州みかん・伊予柑等の生産振興対策（土壌診断における適正園地 30%以上） ○キウイフルーツの生産量・面積の維持 315ha
生産 販売 流通	○ひめの凜：全農の一元集荷・販売 ○多収米：大規模農家（法人）訪問強化による作付拡大と集荷率向上 ○はだか麦：基本技術の徹底による安定生産加工品の開発・販売による消費拡大	○温州みかん、伊予柑の品質および正品率の向上 ○キウイフルーツかきよう病対策、立枯れ症防止等、生産指導の実施 ○計画出荷の遵守、販売対策の徹底、企画販売の拡大、新生活様式に沿った消費拡大対策
購買	○主要産地の土壌診断結果に基づく土壌改良剤の施用・推進 ○多収実現に向けた生産資材の普及 ○大規模農家・法人へのフレコン導入による省力化	○温州みかん・伊予柑の定点土壌診断結果に基づく土壌改良資材の施用推進 ○施肥労力資材の開発 ○温州みかん品質向上対策としてのマルチ推進強化
営農	○外部労働力等の活用・組み合わせ実証 ○団地化・周年化と水田フル活用実証の検討（大規模農家育成実証／生産規模拡大実証）	

重点施策

マーケットイン(実需者ニーズ)に基づく生産・販売事業の確立

●生産振興・産地づくり

- ①水田活用米穀、転作・裏作野菜等水田フル活用の促進
- ②経営モデル実証に基づく重点振興品目の生産拡大
- ③多様な実需者ニーズに基づく新規振興作物(新品種、多収米、加工・業務用野菜等)の普及・拡大と産地づくり
- ④食の安全・安心対策の支援(生産履歴・残留農薬調査等)

●販売事業の強化

- ①契約取引等(買取・直販・企画販売)ならびに共販量の拡大
- ②実需に応じた生産および集荷量の維持・拡大
- ③生産流通体制の効率化
- ④県産農産物のPR活動強化による消費拡大対策

生産トータルコストの低減

●生産流通コストの引き下げ対策

- ①銘柄集約による価格引き下げ
 - ②大型規格農薬、ジェネリック農薬および農薬担い手直送規格の普及拡大
 - ③省力化および低コスト資材の普及拡大
 - ④共同購入および安価な農機の推進強化、包装資材適正化の取組
 - ⑤広域物流・広域選果体制の構築
- ### ●生産性の向上
- ①生産性向上に係る資材導入および技術試験による収量・品質技術の向上
 - ②無人航空機(ヘリ・ドローン)や農業ICTなどの導入
- ### ●農家手取り最大化実践メニューの総合的な実証
- 耕種部門一体となった「物財費削減」「労働費低減」「生産性向上」「販売対策」に向けた実施具休策の実践とJAおよび農業者への水平展開。

表1 品目別重点取組目標
米 麦

項目	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考
	実績	計画	実績	計画	
販売量	米10,728 t	米11,760 t	米7,930 t	米11,765 t	
	麦 5,389 t	麦 7,330 t	麦6,900 t	麦 7,300 t	
作付面積の維持	米13,500ha	米14,171ha	米13,300ha	米13,697ha	水活除く
	麦 1,790ha	麦 2,050ha	麦 2,108ha	麦 1,920ha	水活除く
米穀集荷量の拡大	8,016 t	14,000 t	8,599 t	12,000 t	
事前契約数量の拡大	3,330 t	6,100 t	4,347 t	6,100 t	
【ひめの凜】作付面積	64ha	100ha	123ha	350ha	
生産量	集荷量208 t	集荷量540 t	集荷量379 t	1,890 t	栽培要件を満たす平坦地
平均単収	443kg	540kg	440kg	540kg	
【多収穫米】作付面積	72.2ha	100ha	74.5ha	100ha	
集荷量	354 t	600 t	330 t	600 t	
平均単収	491kg	600kg	474kg	600kg以上	
【はだか麦】平均単収(ハルヒメボシ)	348kg/10a	330kg/10a	377kg/10a	330kg/10a	

果 実

項目	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考
	実績	計画	実績	計画	
販売量の確保(最重要対策品目)					
温州みかん	52,587 t	52,000 t	47,354 t	53,000 t	
伊予柑	17,011 t	18,000 t	15,957 t	17,000 t	
キウイフルーツ(ゼスプリゴールド)	4,548 t (229 t)	4,310 t (210 t)	3,932 t (221 t)	4,340 t (140 t)	ゼスプリ含む
〈重点振興品目〉					
愛媛果試第28号	3,173 t	2,600 t	3,061 t	2,800 t	
甘 平	1,324 t	1,400 t	1,067 t	1,600 t	

野 菜

項目	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考
	実績	計画	実績	計画	
重点振興品目※取扱数量	15,459 t	17,131 t	15,311 t	16,495 t	R1~2:7品目計 R3:6品目計
きゅうり	5,219 t	6,070 t	4,989 t	5,826 t	
いちご	891 t	915 t	883 t	935 t	

※重点振興品目:きゅうり、とまと、なす、ピーマン、いちご、里芋の6品目(令和3年)

営農・経済事業の機能・体制強化

- 関連部門・組織連携によるTAC活動の充実と事業提案力の強化
- 新規就農者確保、育成支援・集落営農組織化・法人化・事業承継・労働力支援体制整備の支援など多様な担い手ニーズへの対応
- 県産農産物の情報発信および付加価値増大支援

支援対策

支援対策要領

- 生産振興・担い手総合支援
- ① TAC活動を通じた担い手支援対策
- ② 水稻・麦・大豆収量・品質向上実証圃設置対策
- ③ 高品質果実生産支援対策
- ④ JA愛媛野菜生産者組織協議会生産振興支援対策

- 生産資材トータルコスト低減支援
- ① JA集荷拡大(フレコンバック)対策

- ② 肥料・農薬生産基盤強化対策
- 担い手組織予約・個別予約・土壤診断・肥料担い手直送・農薬大型規格対策

- ③ 包装資材結集対策

- ④ 農ビ・農ポリ加工品・部会予約結集対策

- ⑤ 農機格納点検整備支援対策

県域機能の強化によるJA事業の補完・支援

- 県域担い手サポートセンター連絡協議会活動によるJA総合事業支援

- 行政等関連機関との連携による就農相談会の開催および参照
- JA域を超えた広域集荷・選果体制確立の支援

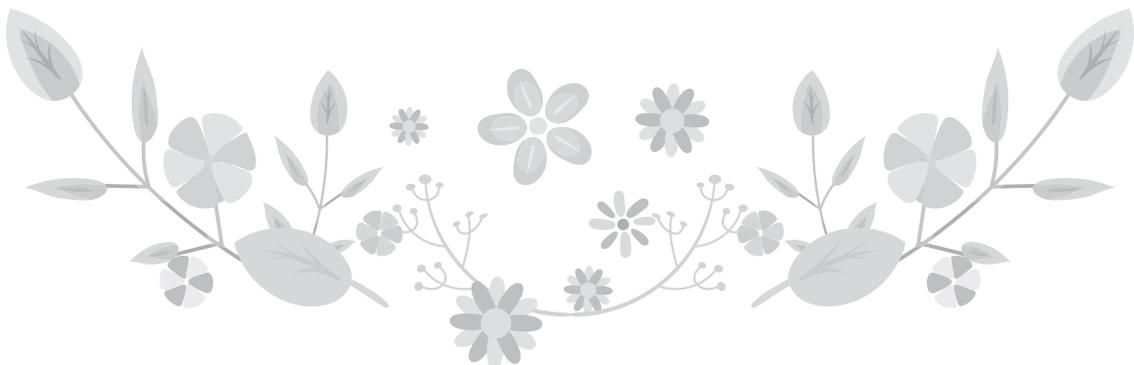
推進・企画体制について

- 推進チーム(JA・全農)は、

JA営農振興計画に連動する重点品目・県域戦略品目の生産・販売計画達成に向けて連携強化し、耕種部門一体となった進捗管理のもと総合的な実践メニューの実証に取り組み。

- 県域にて「食糧」「果実」「野菜花卉」「営農」の推進プロジェクトを設置し、各部門のテーマに沿ったチーム編成とプロジェクトチーム毎にリーダーを選出し、部門間連携強化のもと、JA・部会に対して生産・販売・購買に関する企画提案と進捗管理を行い、担当課長はプロジェクトの総括を担う。

- 県域担い手サポートセンターは、JATAC・県域の品目推進担当者・他連合会と連携し、農業者・地域の担い手に対し事業提案を行うとともに、目標達成に向け関係先との協議・企画・調整を行い、推進チームのサポートを行う。





ねっととわーく

「愛媛県産かんきつをPRしていただく」 2021愛媛みかん大使を募集

果実課

J A全農えひめは、「果樹王国えひめ」のみかん・伊予柑キャンペーンをはじめ愛媛県産果実の消費宣伝活動に協力していただく「2021愛媛みかん大使」4人を募集します。みかん大使による消費宣伝活動は昭和34年度から実施しており、今回が63回目

(63代目)となります。

●応募資格

- ① 愛媛県内在住の18歳以上(高校生は除く)の元気で明るく好感の持てる方。
- ② モデルなど特定の会社や団体等と専属契約していない方で、他のコンテストに選出されていない方。
- ③ 愛媛県産果実の消費宣伝キャンペーン等の活動に必ず参加でき、明朗・快活で表現力豊かな方。
- ④ 勤務先・学校等の理解と協力が得られ、愛媛みかん大使として年間活動できる方。

●応募方法

- ① 所定の応募用紙または既存の履歴書等に必要事項を記入のうえ、サービス判程度の上半身の写真を添えて、応募先まで郵送ください。
- ② 応募用紙は、県内J A・J A全

農えひめ・リジエール松山・各テレビ局・愛媛新聞社・各大学・専門学校の受付等に置いてあります。また、J A全農えひめホームページからも印刷できます。

●募集期間

- ① 令和3年6月10日(木)～7月20日(火)(当日消印有効)

●審査方法

- ① 事前審査(書類審査)
7月26日(月)
- ② 最終審査(面接審査)
8月2日(月)、リジエール松山で面接審査を行い、4人を選考。J A全農えひめ、愛媛県果樹同志会、マスコミ関係者らが審査します。

●任命式(8月23日(月))

関係者による任命式を行い、マスコミに発表します。

●副賞ならびにプレゼント

- ① 愛媛みかん大使(4人)
委嘱料20万円を進呈します。
- ② 最終審査出席者全員
書類審査に合格し最終審査に出

席いただいた方には、交通費と愛媛の柑橘ジュースを進呈。

●「愛媛みかん大使」の活動

- ① 任期
令和3年9月～令和4年8月末
- ② 活動内容(年間30日程度)
全国各地での消費宣伝キャンペーン、テレビ・各種イベント出演、店頭での販促活動等への参加、SNSを活用した情報発信等(日当・交通費・制服一式を支給)。

【キャンペーン等スケジュール】

- 11月(みかん)
- 2月(伊予柑)
- 4月「オレンジデー」関連イベント他予定

※新型コロナウイルスの影響を考慮し、活動内容は適宜判断いたします。

応募先・問い合わせ

〒790-8555
松山市南堀端町2番地3
J A全農えひめ果実課
愛媛みかん大使募集係
☎089-948-5482

【ホームページアドレス】
<http://www.eh.zennoh.or.jp>

▶2020愛媛みかん大使の皆さん



愛媛県産かんきつの魅力をPRしてみませんか？



令和2年度愛媛県果樹同志会大会 ゆるぎない“力” 愛媛の柑橘!!

県内果樹生産者で組織する愛媛県果樹同志会は、3月22日、松山市の(株)えひめ飲料本社で「令和2年度愛媛県果樹同志会大会」を開き、令和3年度の活動方針などを決めました。大会には、同志会員ら関係者約160人が出席しました。

大会では、えひめみかんまつり等コンクール入賞者の表彰、令和2年活動報告や情勢報告のほか、大会宣

言などが行われました。

活動基本方針では、かんきつ・落葉果樹生産対策、安全・安心な果実体制の確立、生産基盤の整備・経営改善、消費者交流による売れる商品づくりとPR活動、生活改善・健康管理の推進、農政活動の推進、組織活動・教育活動の推進、災害からの復旧・復興支援などを掲げました。また、株式会社創風土の代田実さ



優勝旗を受け取るえひめみかん祭りほ場コンクール農林水産大臣賞の亀田信一さん



えひめみかん祭り果実コンクール農林水産大臣賞の石田英久さん



代田さんがリモートで講演

んが、「先が見えない時代だから見つけなおしたい!この現実を」と題した講演を行い、消費者・量販店の不満や要望を理解・対応することで「お客様」を囲い込むことが大切であると説きました。

※えひめみかん祭り果実・ほ場コンクールの主な入賞者は前号までに紹介しているため省略します。

「はだか麦」を使った新商品を新たに開発

J A全農えひめは、愛媛県や県内企業と連携し、愛媛県産「はだか麦」を使った様々な商品の新たな開発に取り組んでいます。

34年連続生産量日本一を誇る愛媛県産「はだか麦」は、栽培技術の確立と生産者の努力によって、年々収穫量が増えており、J Aグループ愛媛では、更なる需要拡大運動を行い、「はだか麦」をより身近に感じ、購入しやすい環境づくりを進めています。

その一環として、「はだか麦」の新たな需要開拓や販売拡大を目的に、はだか麦を使ったパックご飯やグラノーラ、あらねなど多岐にわたる商品の開発を行いました。今回新たに開発した商品は次の通りです。

この機会に愛媛のおいしい「はだか麦」を是非召し上がってください。



● 「はだかんぼう麦茶」 パック

(J A全農えひめ)

■小売価格…194円/160g、

368円/520g (税込)

「はだか麦」100%使用の麦茶で、お茶の色が明るいの
が特徴です。
昔ながらの味と
香りをお楽しみ
いただけます。



● 「はだかんぼう麦茶」 ペットボトル

(J A全農えひめ)

■小売価格…3,000円/ケース(500

ml×24本) (税込)



● 「愛媛はだか麦ごはん」 150g

(濱田精麦株式会社)

■小売価格…173円 (税込)

愛媛県産ひめの凍×愛媛県産「はだか麦」で炊き上げた、贅沢健康な「愛媛はだか麦ごはん」。「はだか麦」を30%配合しており、食感も楽しんでいただけます。食物繊維2.2g/150gあたり(1パック)含まれており、不足しがちな食物繊維を補う事もできます。



● 「愛媛県産はだか麦だけ」 150g

(濱田精麦株式会社)

■小売価格…217円 (税込)

そのまま食べてもよし、炊いたご飯に混ぜても(2合あたり1パックを目安)よし、サラダ・スープへのトッピングにも使える。1パックで食物繊維7.4gを採る事ができ、不足しがちな食物繊維を補う事ができます。元気な食卓、元気な毎日を送って貰いたい、そんな濱田精麦の想いが詰まった1品です。



●「7色のベジタブルグラノーラドライフルーツ」100g (げんき本舗株式会社)

■小売価格…648円(税込)

愛媛県産にこだわった7色のドライベジタブルの野菜本来の美味しさと玄米と玄麦(はだか麦)の香ばしさが絶妙に合わさった自慢のグラノーラです! そのまま食べなくてもクセになる美味しさです! サラダやスープのアクセントとしても美味しくいただけます。

また、愛媛県産温州みかんドライフルーツ入り(540円・税込)や愛媛県産キウイ・いちごドライフルーツ入り(594円・税込)もあります! サラダやスープはもちろんヨーグルトや牛乳にもよく合います!



●「裸麦入り梅ひじき」(ローソン)

■小売価格…125円(税込)

食物繊維やカルシウムが豊富な「はだか麦」を使用したおにぎり。プチッととした食感と香ばしい味わいが特徴の「はだか麦」と相性の良い、カリカリ梅と松山産のひじきを合わせました。



●「えひめのまるごとはだか麦味噌」600g (義農味噌株式会社)

■小売価格…540円(税込)

原料の麦は愛媛県産「はだか麦」100%を使用。100%国産大豆使用。麦粒の中心の繊維、国条線まで細かくカット。お味噌汁で成分まるごと吸収できます。



●「米菓はだか麦入りあられみそ味」100g (東陽製菓株式会社)

■小売価格…250円(税込)

もち米100%の生地に愛媛県産「はだか麦」をつき込みサクッと焼き上げ、はだか麦の食感を味わえるあられに愛媛の味噌汁のようにホッとするとする甘口みそ味にねぎを少し入れています。「はだか麦」入りあられみそ味は子供から高齢者まで楽しんでいただける味に仕上げられています。



●トビイロウンカの被害軽減効果に期待

ウンカ類に効果が高い新規有効成分ピラキサルト™を含有する箱処理剤を県内JAに推進

J A全農えひめは、近年、愛媛県内でトビイロウンカの大量飛来によって水稲場面に大きな被害が発生したことを受け、県内J Aに向けて、高い防除効果を持つ箱処理剤の導入を推進しました。

トビイロウンカは海外飛来性であり、飛来源のベトナムや中国南部における多発等を原因として、近年は西日本を中心に各地で大量発生し、大きな被害を及ぼしている。水稲の最重要害虫。愛媛県においても令和元年と令和2年に連続して大量発生し、愛媛県病害虫防



トビイロウンカはイネの株元で増殖



“坪枯れ”の状態



“反枯れ”の状態

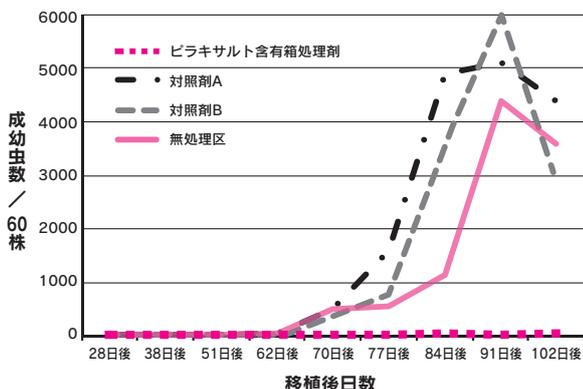
トビイロウンカの被害
(写真：愛媛県農産園芸課)

除所より2年連続で病害虫発生予察警報が発令されました。今回推進を行った箱処理剤は、J A全農が農薬メーカーのコレバ・アグリサイエンス(旧デュポン)と共同開発したウンカ類に対して卓効を示すピラキサルト(一般名・トリフルメゾピリム)を含んでおり、県内J Aおよび県農林水産研究所において実施した効果確認試験において、ウンカ類に対する高い防除効果と移植後80日以上の残効性が認められました。この結果をもって、県内J Aの令和

3年度水稲防除指針に新規箱処理剤が採用され、トビイロウンカによる被害を防ぐ対策として推進しています。J A全農えひめ肥料農業課は「ピラキサルトを含有する箱処理剤はトビイロウンカによる被害を防ぐ有効な手段であることを県内各地の試験で確認しており、農家の皆様が安心して水稲栽培に取り組んで頂けると確信している」と新成分の防除効果に期待を寄せています。

表 各J Aの箱処理剤採用状況

J A	水稲防除指針に採用されている主要箱処理剤 ※ピラキサルト(一般名:トリフルメゾピリム)含有薬剤
J Aうま	箱維新粒剤
J Aえひめ未来	サンエース箱粒剤
J A周桑	スクラム箱粒剤
J Aおちいまばり	サンエース箱粒剤
J A今治立花	ゼクサロンパディート箱粒剤
J Aえひめ中央	サンエース箱粒剤
J A松山市	サンエース箱粒剤
J A愛媛たいき	スクラム箱粒剤
J Aひがしうわ	箱維新粒剤、サンエース箱粒剤
J Aえひめ南	スクラム箱粒剤、サンエース箱粒剤



ピラキサルトの防除効果試験結果
【令和2年度愛媛県農林水産研究所農業試験結果より】

～トビイロウンカに効果の高い箱処理剤のご紹介～

新規有効成分【ピラキサルト】を含有する新たな箱処理剤をラインナップ!!

スクラム箱粒剤

水稲箱処理剤に新規ウンカ成分「トリフルメノピリム」を配合!

スクラム 箱粒剤

いもち病、紋枯病、ウンカ類、コブノメイガも怖くない!



4つの成分がスクラムを組んで、
いもち病、紋枯病、ウンカ類、
コブノメイガ等から稲を守る!

1kg 50kg

いもち病によく効く
紋枯病によく効く

いもち病によるすり込み
紋枯病による枯死

トビイロウンカによる実枯れ
コブノメイガによる実先枯れ

播種時同時処理が可能であり、いもち病、紋枯病、初期害虫からウンカ類、チョウ目害虫まで、幅広い病害虫に高い効果を発揮します。

サンエース箱粒剤

いもち病、紋枯病、
稲こうじ病、もみ枯細菌病も、
ウンカ類をはじめとする
水稲害虫も、スツキリ解消!



箱粒剤

サンエース 箱粒剤

水稲用 殺虫殺菌剤

三井化学アグロ株式会社

いもち病、紋枯病、稲こうじ病の防除や、ウンカ類をはじめ、初期害虫からコブノメイガ等に、高い防除効果を発揮します。

箱維新粒剤

『箱維新』で、病害虫防除は新時代へ。

この一剤でいもち病、紋枯病、
ウンカ類を長期間防除

水稲育苗箱用殺虫殺菌剤
箱維新

いもち病 紋枯病
ヒメトビウンカ トビイロウンカ

ウンカ類に
長期間卓効を示す
新規殺虫成分
ピラキサルト™
含有

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲 (育苗箱)	いもち病 紋枯病 穂枯れ(主要病害) もみ枯細菌病 内縁根腐病 白葉枯病 イネスズメムシ イネトヨイムシ ウンカ類 ツツクコロシムシ イネツトムシ フタオビコヤガ コブノメイガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5kg) 1箱当り50g	移植7日前 ～ 移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に 散布する

powered by PYRAXALT™

いもち病、ウンカ類、コブノメイガなどに対して優れた効果を発揮します。紋枯病防除に対して信頼性の高いフラメトピルを含んだ粒剤です。

ゼクサロンパディート箱粒剤

NEW

水稲 殺虫剤 / 育苗箱、移植時同時施用剤

ウンカ類、もみ枯、イネスズメムシ、イネトヨイムシ、はげ枯れ、ほろもみ

ゼクサロンパディート

ZEXALON PADIERTO

新規有効成分配合
ピラキサルト™

抵抗性
ウンカに
効き目抜群

「は種時の処理が可能」
「長い残効性」

トビイロウンカ
ヒメトビウンカ
コブノメイガ
イネトヨイムシ

ウンカ類やコブノメイガ、イネツトムシなどの食葉性害虫に効果を発揮します。2成分（殺虫成分のみ）のためエコ栽培に適しています。

ふるさと ESSAY

Vol.290



食×旅行

先日、高知県に住む祖母が春の山菜「イタドリ」を贈ってくれました。自分で調理するのは初めて。強火でサッと炒めて…コリコリ食感に醤油とピリツと唐辛子で美味しい!! これはお酒だ! 思わず日本酒をクイッ! 小さい頃はツクシや菜の花が苦手だったのに、季節の食材を楽しむこの瞬間、大人になった気がします。鯉や四万十の海苔など、この日は高知の味をたっぷり堪能しました。

私の旅行の楽しみは、その土地の食を味わうこと。コロナ禍以前は、月に一度は出かけていた程、国内外を問わず旅行が好きです。

大学時代には47都道府県をぐるっと巡りました! 東京発で時計の針の方向に日本一周です。目的の大部分が、食! 観光以上に、美味しいものを堪能し…少し生意気な学生ですね(笑)。移動代や宿泊費は極力抑えて、青春18切符や夜行バスで時間をかけて移動

し、ゲストハウス泊で初対面の旅行者と話したり…まさに青春旅行。アルバイト代はほぼ旅行に消えました(涙)。

例えば、本州最北端の青森県大間町まで、マグロを求めてGO! 津軽海峡越しに北海道の函館が見えそうな大間町。青森市から電車やバスを乗り継ぎ何時間もかけて、やっと辿り着きました。東京の築地市場でも高値がつく、憧れの大間マグロ! 現地の新鮮なマグロは、たっぷり脂がのり、最高! 忘れられない一食です(マグロは和歌山県でも堪能しました! マグロの町・那智勝浦町で、セリを見てワクワクし、地元でおすすめの居酒屋に…一つの食材でも地域によって思い出が沢山出てきます)。

大きく食文化の違う海外旅行では大失敗。イタリアで、粋なカフェで朝食を! と、コーヒーとクロワッサンをおオーダーすれば、クロワッサンの中からジャムが! 普通のクロワッサンを

岡内 ひかり

HIKARI OKAUCHI

■プロフィール■

南海放送アナウンサー。
松山市出身、在住。1995年(平成7年)9月27日生まれ。血液型B型、てんびん座。愛光高等学校、中央大学卒業。2018年南海放送入社、ラジオ制作部所属。2020年アナウンス室所属。趣味は釣り、キャンプ、旅行、音楽ライブ。

◆南海放送テレビの担当番組

- 「もぎたてテレビ」 毎週日曜、11:45~12:50
- 「元気! えひめ農業」 奇数月各1回日曜、16:00~16:30
- 「キラリ☆夜なカフェ」 毎週金曜(木曜深夜)、0:54~1:04
- 「大好き!まつやま」 毎週火曜、20:54~21:00

◆南海放送ラジオの担当番組

- 「週刊 みきゃんラジオ」 毎週土曜、11:10~11:20



▲学生時代に訪れたまぐろの町・青森県大間にて

頼んだので、もれなく戸惑ったのですが、さらにコーヒード思ってもよらない大失態！イタリアなので、エスプレッソ・コーヒーが出てきました。一人で納得しながらも、慣れない小さいカップのそばに、「水」が添えられていることに気づきました。なぜ？ どうしよう…？ 本場だし、何か大事な役割があるのかな…？ 考えあぐねた末に、水

はエスプレッソの濃さを調整する”というみごとに自己解釈に着地しました！ 完璧なエスプレッソを水で薄めるというオオゴトをやつてのけ…周囲は、大慌て！ 本来は、始めに水を口に含んで口の中をきれいに洗い流してリフレッシュし、おいしくエスプレッソを楽しむのだそう。なるほど、納得、失礼しました！ 少しぬるくて薄くなったエスプレッソは、ほろ苦くい忘れられない思い出の一杯となりました。

最近では自粛期間で自由に動きづらからこそ、友人や家族と食材を贈り合って旅行気分になっています。北海道から牧場の濃厚なバターを使ったお菓子が届き、静岡から和紅茶が届き…各地の特産品を旅行に行った気分です楽しんでます！ そして私もまた、食材を通して愛媛を紹介しています。関東の友人に愛媛のイチゴを贈りました。私の大好きな「あまおとめ」と「紅い雫」！ 友人の家族全員が、愛媛はミカンだけでなく、イチゴも美味しい！ と驚き、早く愛媛に行きたい！ とメッセージが届き…したり顔！ 愛媛に来た際にはもつと様々な食事を楽しんでほしいです。

農作物は出来るだけ多くの種類を贈るようにしています。昨冬にミカンを贈った際は、6種類をダンボールに詰めました。色んな種類があるのを知ってほしいなという気持ちと、味比べが楽しいかなという気持ちと、何より愛媛の自慢です！ 友人たちには大好評！ 次は何を贈ろうかな…夏野菜がなかなかワクワクします！ 県産品のこだわりや特徴は、取材で新しく知ることも多くて、さらに私の中の愛媛の「好き！」を増やし、それをまた県内外にどんどん広めて喜んでもらいたいと思っています！



▲取材で伺った一寸そら豆の農家さんで。愛媛の初夏をいただきま〜す（6月6日の南海放送「元気！ えひめ農業」で放送）

新規肥育豚舎を設置

管内家族経営者を支援

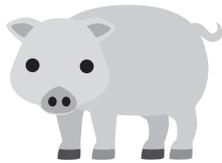
J A全農えひめは、3月25日、県北宇和郡鬼北町の新規肥育豚舎で落成式を実施。式典には関係者約40人が参加しました。

新規肥育豚舎は、J A全農えひめが県内家族経営農家の生産基盤



の維持拡大につなげることを目的に、管内養豚生産者 酒井栄一さんの農場を撤去し、新築。また、J A全農えひめの所有する旧愛媛SPF豚センターを繁殖・子豚生産農場として改修しました。両施設を酒井さんに賃貸し、施設の更新にかかる生産者の負担軽減を図ります。

J A全農えひめ関岡光昭県本部長は、「資材・物流費が高騰する中、この取り組みが県内の家族経営者の優良モデルとなることを期待している」と話しました。



全農杯全日本卓球選手権ホープス・カブ・バンビの部愛媛県予選

全国大会出場をめざし少年少女が熱戦！

7月22日から神戸市で開催される全農杯全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）への出場をめざし、5月9日今治市菅中央体育館で、愛媛県予選会が開かれ、少年少女51人が出場しました。

この大会は、県卓球協会が主催する小学生対象の大会では最大規模



男子ホープスの部優勝の月原さん（写真中央）、と2位の武田大雅さん（TTC愛媛・左）、3位の田口昊侑さん（伊予卓研・右）

模を誇ります。男女別に小学6年生以下のホープスの部、4年生以下のカブの部、2年生以下のバンビの部の3クラスに分かれ、予選リーグと決勝リーグを戦って、男女各クラス2位以上の選手計12人が、全国大会に出場します。

男子ホープスの部で優勝した月原弘暉さん（常盤HSクラブ）は、「全国大会で優勝したい。また、将来はオリンピックク選手になって金メダルを獲得したい」と将来の夢を力強く話していました。

J A全農えひめは、参加賞のほか、男女各クラス3位以上の選手に副賞として「えひめみかんいよかんジュース」とひめライス「愛媛県産にこまる」を贈呈しました。

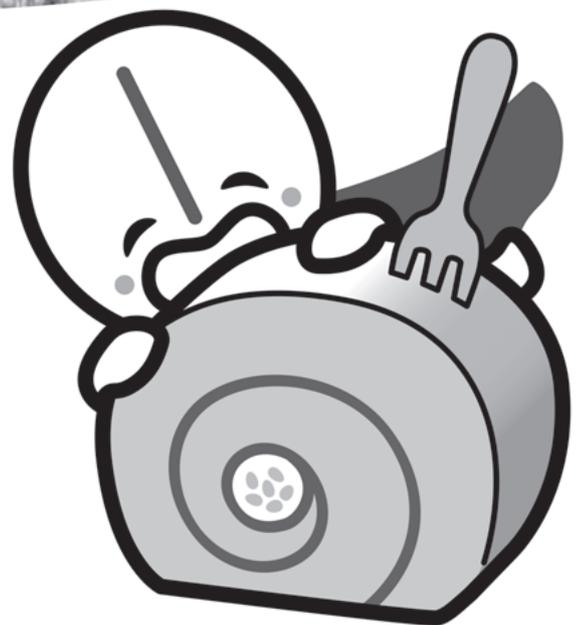
食物繊維たっぷり、
おいしさしつかり!

生産量
日本一

愛媛のはだか麦

愛媛のはだか麦は
生産量日本一を誇る特産物のひとつ。
はだか麦は昔から、
麦みそや麦ごはんなどに使われており
食物繊維は白米の10倍以上含まれています。
最近では焼酎やビール、パンなどの
新製品も開発されています。
そんな万能選手「愛媛のはだか麦」を
毎日の食に取り入れて
美味しい食生活をエンジョイしましょう!

※日本食品標準成分表2020年版(八訂)より



美味しい! はだか麦スイーツ

農の風景を読んで。受賞の思いで「牛が貰った賞」「牛の命をいただき生活させてもらっている」という谷口さんご夫婦の思いに心うたれました。

(今治市・阿部紗弓さん)

⑧我々は命を糧に日々を生きているんだということに、改めて気づかされるお言葉でした。これからも日々頂く命への感謝を忘れずにいられる人間でありたいと思いました。

「アス飯」について。平日放送ということでまだ聞いたことがありませんが、機会があればぜひ聞いてみたいと思います。

(四国中央市・仙波美和子さん)

⑨山瀬さんとパーソナリティの山崎アナウンサーの掛け合いが軽快で、とても楽しいラジオです。是非機会があればお聞きください！ また、6月にはアス飯料理教室動画をアップロード予定ですので是非そちらもご覧ください！

かんきつを手放さない自分にとって、POMシリーズの飲料は常備品です。去年はつぶ入りみかんジュースが手に入らず悲しい思いをしました。はだかんぼう麦茶を早速購入したところ、素朴な味が気に入ってケース買いし

てしまいました。コロナで会えない人たちにお中元などで送ってあげたい一品になりました。

(今治市・匿名希望さん)

⑩粒入りジュースは私も大好物だったので、愛飲運動から外れたのはとても残念でした…。今号でもご紹介したはだかんぼう麦茶は、これからの夏シーズンにもおすすめの一品です！

孫が「これが欲しい」と言ったせとかゼリーを購入しました。みかんジュースが販売されるともう一年たったんだなと思います。

(四国中央市・PN：とくめいさん)

⑪せとかゼリーを母に贈りましたら、さっぱりした味とゼリーの食感が絶品だったと大変好評でした！是非味わってみてください！

エッセイを読んで。岡内さんの取材エピソードが楽しく書かれていてよかったです。

(四国中央市・PN：ヨッシーさん)

⑫岡内さんは今回がエッセイ初執筆ということでしたが、それを感じさせない、バイタリティーあふれるお話に、とても元気をいただきました！「元気！えひめ農業」は奇数月の日曜16:00～放映中です！

タケノコのシーズンには毎週主人が知人の山でタケノコを掘ってきます。毎日食べ続けています。炊いたり、たけのこご飯にしたり、一番は天ぷらです。

(西条市・PN：のりまきさん)

⑬私も実家に住んでいたころは、よく祖父が家の山でタケノコを取ってきて食卓に並んでいました。炊き込みご飯が大好物だったので、よく母にタケノコご飯を作ってもらっていたのを思い出しました。

お知らせ

読者名簿更新について

J A 全農えひめ情報誌「あぐり〜ど」は、愛媛県内 J A の役員（非常勤理事・監事含む）・職員、生産組織や女性組織のリーダー、県行政や関係機関、県内報道機関を対象に無料配付しています。

読者名簿の更新を随時行っています。名簿更新により、新たにお届けする方とお届けできなくなる方がいらっしゃいます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記

今号で大々的に取り上げさせていただいたはだか麦の新製品ですが、はだか麦といえば麦味噌や焼酎といった印象が強かったので、あられやグラノーラなど、今まではだか麦のイメージとは違った商品ラインナップはすごく新鮮でした。新商品を是非購入いただき、34年連続生産量日本一の愛媛県産はだか麦を、より身近に感じてもらえれば幸いです。

(純)

今月のクイズ

2021愛媛みかん大使を募集中です。愛媛みかん大使は、今回で何代目になるでしょうか？

「第〇代目」

プレゼント

クイズに正解した方の中から抽選で、図書カード1,000円分を10名様にさしあげます。



応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対するご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送ください。

締切り

2021年7月15日（当日消印有効）

発表

「あぐり〜ど」8-9月号で発表します。

当選者発表

4-5月号の答えは「はだかんぼう麦茶」でした。

たくさんのお便りありがとうございました。

厳正な抽選の結果、次の10人の方に図書カード1,000円分をお送りします。

松本 雄策さん（新居浜市）

加藤真以子さん（新居浜市）

井出 幸恵さん（今治市）

岡田 絹枝さん（今治市）

藤田亜紀子さん（今治市）

楠 裕子さん（松山市）

中本 輝星さん（松山市）

久保 文子さん（八幡浜市）

藤川 雅孝さん（八幡浜市）

山本 和子さん（伊方町）

今月の素材

牛バラ肉

(伊予牛「絹の味」)



ステイホームに
極上の逸品を！



▶ (右) 牛バラ肉 角煮
(左前) 牛バラ肉 すき焼き、(左後) エリンギの牛肉巻き

指導/愛媛調理製菓専門学校 月原 光崇 先生

牛バラ肉 すき焼き

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約382kcal

牛バラ肉 (スライス)	200g
セリ	1束
こごみ	4本
タケノコ	1/2本
① ダシ	200cc
酒	25cc
② 塩	小さじ1~
薄口醤油	大さじ1/2~
③ ダシ	200cc
酒	150cc
④ 濃口醤油	100cc
⑤ みりん	100cc

〈作り方〉

- ① セリ、こごみは下茹でし、冷水にとり、食べやすい大きさに切る。
- ② タケノコは下茹で、下処理をし、④で炊く。
- ③ 鍋に②を入れ、ひと沸かしさせ、牛バラ肉を入れる。
- ④ ③に6割程度火が通れば、①②を入れ再度ひと沸かし、器に盛りつける。

牛バラ肉 角煮

〈材料・4人分〉 ※1個あたり約747kcal

牛バラ肉 (ブロック)	500g
新タマネギ	1個
スナップエンドウ	4本
うるい	4本
黄ユズ	1/2個
① 水	800cc
酒	200cc
② 生姜 (スライス)	10g
濃口醤油	100cc
③ 砂糖	80g
ダシ	400cc
④ 塩	小さじ1/2~
薄口醤油	少々

〈作り方〉

- ① 牛バラ肉は食べやすい大きさに切り、フライパンで全体に焼き目がつくように焼く。
- ② ①の油を拭き取って圧力鍋に入れ、④を加え火にかける。圧がかかれば、弱火で30分おく。
- ③ ②に③を入れ、再度炊く。
- ④ 新タマネギは1/4に切り、⑤で炊く。
- ⑤ スナップエンドウとうるいは下茹でし、食べやすい大きさに切る。
- ⑥ 黄ユズは皮をみじん切りにする。
- ⑦ 温めた③④⑤を器に盛り、⑥を散らす。

エリンギの牛肉巻き

〈材料・5個分〉 ※1個あたり約290kcal

牛バラ肉 (スライス)	200g
酒	100cc
① みりん	50cc
濃口醤油	50cc
エリンギ	2本
フキノトウ	8本
菜の花	4本
揚げ油	適量
片栗粉	適量
塩	少々

〈作り方〉

- ① 牛バラ肉は①に漬け15分おき、汁気を拭き取る。①はとっておく。
- ② エリンギは縦半分になり、170℃の油で素揚げし、油を拭き取る。
- ③ フキノトウはみじん切りにし、160℃の油で素揚げ。菜の花も素揚げし塩を振る。
- ④ ②を①で巻き、継ぎ目に片栗粉をつけ①がはがれないようにし、フライパンで焼き目をつける。
- ⑤ ④に①を加え、煮絡める。
- ⑥ ⑤を食べやすい大きさに切り、菜の花と一緒に器に盛り、フキノトウをかける。

POM 愛媛の柑橘ジュース詰め合わせ

通販 オリジナル 商品★

5種類の愛媛県産柑橘の美味しさが詰まった
ストレート果汁 100%のジュースセット。
お家時間やご贈答用にも最適☆

みかん

きよみ

ぼんかん

ひめぼん

河内晩柑

弊社通販サイトはこちらから▼

株式会社 えひめ飲料

〒791-8603 松山市安城寺町478番地
TEL: 089-923-1500 FAX: 089-923-1522

<https://www.ehime-inryo.co.jp>
(通販専用) <https://www.pom-j.com>

愛媛 みかん大使 募集しますっ！



募集期間 令和3年 6月10日(木)～7月20日(火) 賞品 愛媛みかん大使 (4名)全農に... 賞金20万円

応募方法 下記応募先に 応募用紙 または、履歴書を郵送！ JA全農えひめホームページ から直接応募！ スマートフォンはこちら ▶

応募先および お問い合わせ 〒790-8555 松山市南堀端町2番地3 JA全農えひめ 総務課「2021 愛媛みかん大使募集係」 Tel.089-948-5482 Fax.089-948-5779 <http://www.eh.zennoh.or.jp>

2021愛媛みかん大使 検索

主催／JA全農えひめ ※個人情報は、愛媛みかん大使募集係にて適切に管理し、選考(発表を含む)並びに記念品等の発送に利用させていただきます。 ※選考及び大使による活動は、新型コロナウイルスに感染した形で実施いたします。

2021 The 65th Ehime Mikan Ambassador Since 1959

VOC FREE T&K

VOC(揮発性有機化合物)成分フリーのインキを使用して印刷しました。

UD FONT



「えひめの食」Instagram Follow Me!

ehimenosyoku



あぐり～どはWEBでも読めます

<http://www.eh.zennoh.or.jp>